

2026年5月11日

## リコー、LIFULLと連携し 360度空間データとAIで 賃貸物件の動画コンテンツを自動生成する取り組みを開始 ～物件の魅力を手軽に伝える集客コンテンツ制作の効率化を実現～

株式会社リコー(社長執行役員:大山 晃)は、360度カメラ RICOH THETA で取得した 360度空間データをもとに、独自の AI を活用して賃貸物件向けの情報掲載・集客業務用コンテンツを自動生成する取り組みを開始します。リコーは株式会社 LIFULL(代表取締役社長:伊東 祐司)との連携により、2026年6月から LIFULL HOME'S の賃貸物件で本取り組みの活用を開始します。

第一弾として、360度空間データから物件の特徴や注目ポイントを解析し、物件の魅力を直感的に伝える不動産集客向け動画コンテンツを自動生成する仕組みを展開します。これにより、不動産事業者は、従来は負担の大きかった動画制作を個別に行うことなく、物件の魅力を伝えるリッチな集客コンテンツを、短時間かつ効率的に生成できるようになります。



本取り組みでは、リコーが提供する不動産向けオールインワンパッケージ「RICOH360 ビジネスパッケージ 集客 AI」(※1)を活用します。本取り組みを通じて LIFULL HOME'S では、不動産事業者の負担を最小限に抑えながらリッチな情報発信を可能にし、住まいを探すユーザーとのより良いマッチング環境を構築します。

今後、リコーと LIFULL は、360度空間データを起点に、不動産写真や動画、パノラマ、ステージングなど多様な集客コンテンツの生成を進め、住まい探しにおける情報提供の高度化を推進していきます。これにより、不動産事業者の集客業務におけるコンテンツ生成の効率化を図るとともに、不動産業界における集客・訴求の在り方そのものの進化を目指します。

なお、本取り組みの詳細は、2026年5月13日から5月15日に開催される「賃貸住宅 管理・EXPO」の会場にて紹介予定です。

### 背景

近年、住まい探しにおけるユーザーの情報取得行動は大きく変化しています。従来の間取り図や静止画、テキスト情報に加え、空間の広がりや部屋同士のつながり、生活動線まで直感的に把握できる情報へのニーズが高まっています。一方で、不動産事業者にとって、動画をはじめとするリッチコンテンツの制作は工程負荷が大きく、効率的な運用が難しいという課題がありました。このように、情報提供価値の向上と業務効率化を両立する取り組みが求められています。

### 取り組み概要

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 050-3814-2806 (直通) E-mail : [koho@ricoh.co.jp](mailto:koho@ricoh.co.jp)  
お客様の問い合わせ先 RICOH360 <https://www.ricoh360.com/contact/>

こうした課題を背景に、リコーは LIFULL と連携し、360 度空間データと AI を活用して、撮影データを起点に集客コンテンツを自動生成する新たな仕組みの実現に取り組んできました。本仕組みにより、不動産事業者は、既に取得している 360 度空間データを活用しながら、新たな撮影や編集作業の負荷を大きく増やすことなく、動画という新たな訴求手段を集客に活用できるようになります。これにより、現場業務の効率化と情報訴求力の向上を両立できます。

また、住まいを探すユーザーにとっても、物件理解を助ける構成や表現を用いた動画により、静止画やテキストのみでは把握しにくい空間のつながりや物件の特徴を直感的に理解しやすくなります。その結果、複数物件の比較・検討がしやすくなり、住まい選びにおける納得感の向上が期待されます。

## 今後の展開

今後、リコーは「LIFULL HOME'S」における活用を軸に、テクノロジー活用による不動産 DX の推進を通じて、不動産集客におけるコンテンツの表現や活用方法の幅を広げていきます。本取り組みにより、不動産事業者は業務負荷を抑えながら、より高い訴求力を備えた情報発信が可能となります。リコーは、集客業務の効率化と情報価値の向上を通じて、不動産業界全体におけるデジタル活用の進化に貢献していきます。

その上で、360 度空間データを起点とした多様な集客コンテンツ(写真、動画、パノラマ、ステージングなど)の自動生成と表現の高度化を推進し、住まい探しを行うユーザーにとって、分かりやすく、比較しやすく、納得して選べる情報環境の実現を目指します。

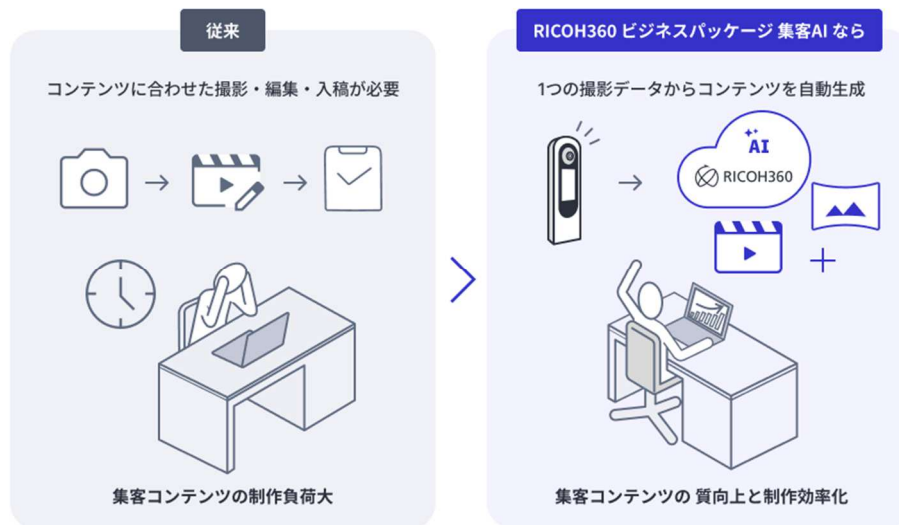
## 株式会社 LIFULL LIFULL HOME'S 事業本部 賃貸プロジェクト責任者 五島千絵氏のコメント

不動産業界の人手不足が深刻化する中、物件情報の充実と効率化の両立は非常に困難な状況にあります。一方、動画視聴が日常化している昨今、住まい探しにおいても動画を通じた直感的な情報収集は今や当たり前ものとなっています。

本取り組みにより、LIFULL HOME'S では不動産事業者の業務負荷を抑えながら、より多くの物件で「内見に近い体験」をスピーディーに提供できるようになります。これがユーザーの皆様の納得感のある住まい選びに寄与するものと期待しています。今後もパートナー企業と連携し、ビジョンである『人と住まいのベストマッチング』の実現に向けて、住まい探しのあり方をアップデートし続けてまいります。

### \*1: RICOH360 ビジネスパッケージ 集客 AI

本パッケージは、360 度カメラを含む撮影機材、リコー独自の AI による集客コンテンツ自動生成機能、運用サポートを一体で提供。撮影機材には、最大約 11K の高解像度に対応し、高精細な 360 度画像の取得が可能な「RICOH THETA X」を採用しています。また、本パッケージで採用する「RICOH THETA X」は、不動産事業の撮影フローに特化した『アプリレス・スマホレス』で撮影写真を仕分けすることのできる機能も搭載。単に 360 度画像を撮影・掲載するための仕組みにとどまらず、データ仕分け業務の負荷を解消し、1 つの 360 度空間データから集客コンテンツを自動生成していく基盤として展開していきます。今回の動画生成はその第一弾であり、今後も不動産業界における集客・情報流通の高度化に向けて、提供価値の拡張を進めていきます。



## ■本件に関するお問合せ先

RICOH360 お問い合わせページ

<https://www.ricoh360.com/contact/>

## ■関連情報

「RICOH360 ビジネスパッケージシリーズ」ソリューションページ

<https://www.ricoh360.com/packages>

不動産・住宅情報サービス「LIFULL HOME'S」

<https://www.homes.co.jp/>

\*社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

## ｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、お客様の DX を支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約 200 の国と地域で提供しています(2025 年 3 月期グループ連結売上高 2 兆 5,278 億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来 85 年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>